

「遊び」を科学的に考え開発した子どもの発育サポート施設 インドアプレイグラウンド「KID-O-KID」が都内に初オープン

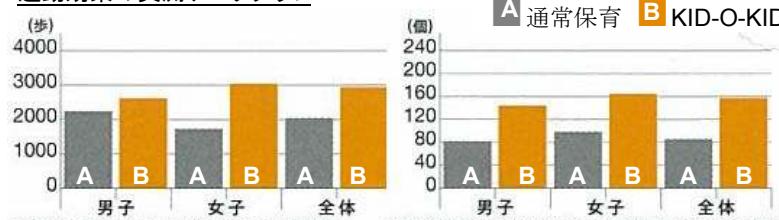
～10月9日(木)オープンの「南砂町ショッピングセンター SUNAMO」内～

教育遊具の輸入・開発・販売を行う株式会社ボーネルンド(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:中西弘子)は、東京都江東区の大型複合商業施設「南砂町ショッピングセンター SUNAMO」の開業に併せ、親子で楽しめる遊び場として「遊び」を科学的に研究し、開発した屋内運動遊戯施設「KID-O-KID(キドキド)」を10月9日にオープンします。今回のオープンはボーネルンドの「KID-O-KID」事業において東京都内初の施設となります。

「KID-O-KID」は、運動や遊びの経験を通して子どもたちの“こころ・頭・からだ”的バランスがとれた発育をサポートする屋内施設です。運動科学の先進国といわれるデンマークのコンパン社との国内独占取扱契約により輸入した大型遊具を中心に、全身を使って遊ぶ運動遊具や、自由な想像力を伸ばす教育玩具、0歳児でも安全に遊べる小型遊具など、子どもたちが各々の発達段階に応じた遊びを存分に楽しむことができる遊具を多数配しています。

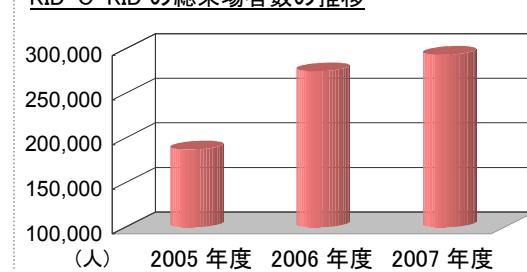
ボーネルンドでは、安心かつ安全な遊び場の減少、子どもの運動能力や体力の低下といった社会問題の解消に向け、2004年よりフラッグシップショップに「KID-O-KID」を併設した「ボーネルンド遊びのせかい」を展開しており、現在では横浜、京都、神戸、新神戸の4ヵ所に施設を広げています。また、2008年7月には独立した「KID-O-KID」単体店を川崎にオープン。10月1日にオープンした長崎店を皮切りにフランチャイズ展開を開始し、今回の南砂店がフランチャイズとしては2店目となります。「KID-O-KID」は通常保育と比較して、運動数(歩数)が約1.5倍、跳ねる・転がる・くぐるなどの動きの多様性は約2倍という高い運動効果、天気を気にすることなく安心して子どもを遊ばせることができる環境の希少性、および子ども自身の高い満足度からリピート利用も多く、来場者数は年々増加しています。

運動効果の実測データグラフ



(山梨大学教育人間科学部 中村和彦准教授による調査)

KID-O-KID の総来場者数の推移

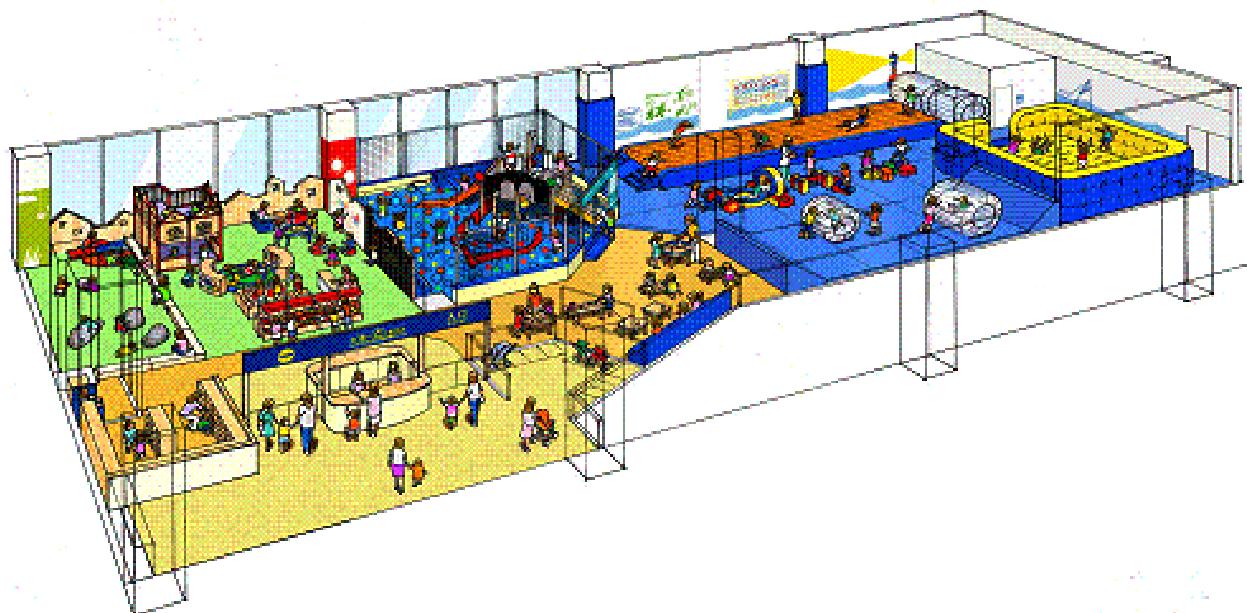


南砂町ショッピングセンター SUNAMO 店では、アドアーズ株式会社が運営する、家族みんなが楽しめる新型複合エンターテイメント施設の一つとしてオープンします。「KID-O-KID」単独店となった川崎店より導入した、遊び場全体を一つの街として捉える空間設計を取り入れ、各ゾーンには「アクティブ・オーシャン」など想像の広がる名称をつけることで、子どもたちの遊びにおけるストーリー性、創造力を最大限に引き出すための設計を施しています。

「KID-O-KID 南砂町ショッピングセンター SUNAMO 店」概要

- 所在地 東京都江東区新砂三丁目 4 番 31 号
- 施設面積 約 480 m²
- 対象年齢 6 ヶ月～12 歳 (大人も子どもと一緒に楽しめます)
- 営業時間 10:00～21:00
- 利用料金 子どもひとり 600 円／30 分、以降 100 円／10 分
大人ひとり 300 円 (利用時間に関わりなく)
※ 必ず保護者同伴でご利用ください。
※ 会員特別料金や回数券、フリー・パス、団体割引などの料金プランもございます。
- 営業開始日 2008 年 10 月 9 日 (木)
- 電話番号 03-5677-0550
- Web サイト <http://www.bornelund.co.jp/>

施設内のイメージ図



【ボーネルンドについて】

ボーネルンドは、「あそび」の道具と環境を提供することを通して子どもの健全な成長に寄与することを目的に、1981 年に設立。幼稚園や保育園、公園などに高品質な大型遊具や玩具の提供を含めたあそび環境の開発を行っており、現在までに手掛けた実績は国内約 3 万ヶ所まで拡大しています。また同時に一般家庭向けにも、子どもの成長に必要な生活道具としての「あそび道具」を提案、全国 80 カ所で直営店舗を運営しています。

報道関係の方のお問い合わせ先

株式会社ボーネルンド 広報

担当： 村上

TEL： 03-5785-0860

E-mail： y-murakami@bornelund.co.jp

株式会社ラップジャパン (PR 事務局)

担当： 蛭川、山口、小林

TEL： 03-3486-6868

E-mail： bornelund@prap.co.jp